

報道関係者 各位

2015年10月16日

世界各地の人びとと「さる」との関わりを探る

2015年度 年末年始展示イベント「さる」

国立民族学博物館で2015年12月10日（木）から開催

国立民族学博物館（大阪府吹田市千里万博公園 10-1）では、来年の干支である「さる」をテーマにした年末年始イベント「さる」を2015年12月10日（木）から開催する運びとなりました。

今年でついに12回目を数える干支展。新年を迎える季節感をご来場の皆さまに感じていただき、歓迎の気持ちを込めて展示します。日本だけでなく世界各地の「さる」に関連した標本資料やパネル、写真等を展示して、人びとの生活や文化と深く結びついた「さる」を紹介する、みんぱくならではの展示です。関連イベントなども開催予定ですので是非ご来館ください。



写真左：影絵人形（マレーシア）、中央：三猿（イタリア）、右：仮面（アルゼンチン）

【開催概要】

展覧会名	年末年始展示イベント「さる」
日時	2015年12月10日（木）～2016年1月26日（火） 休館日：水曜、12月28日～1月4日
会場	国立民族学博物館 本館展示場 ナビひろば
プロジェクトチーム	上羽陽子（国立民族学博物館 准教授）、野林厚志（同教授）、日高真吾（同准教授）、金田純平（同機関研究員）、末森薫（同機関研究員）戸田美佳子（同機関研究員）、小林繁樹（同名誉教授）、教職員研修チーム
観覧料	一般 420 円／高校・大学生 250 円／小・中学生 110 円（本館展示と共通）
主催	国立民族学博物館

【関連イベント】

その他にもトークイベント、ワークショップなど関連イベントを開催予定

【お問い合わせ】 国立民族学博物館 総務課 広報係
 電話：06-6878-8560（直通） Fax：06-6875-0401 Mail：koho@idc.minpaku.ac.jp
 プレス向けウェブサイト www.minpaku.ac.jp/press